

# IR分析報告書

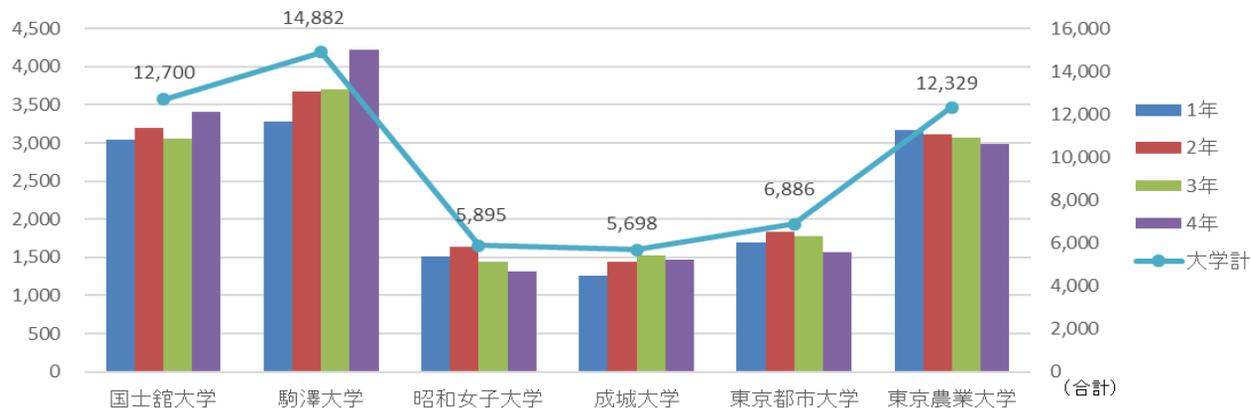
## 世田谷プラットフォーム IR部会

### 目次

1. 世田谷プラットフォーム協定大学の学生数
2. 世田谷プラットフォーム協定大学の入試動向①
3. 世田谷プラットフォーム協定大学の入試動向②
4. 大学選びに関するアンケート集計結果①
5. 大学選びに関するアンケート集計結果②
6. 大学選びに関するアンケート集計結果③
7. 世田谷区将来人口統計

2020年2月29日

学生数(学部) 2019年5月1日現在

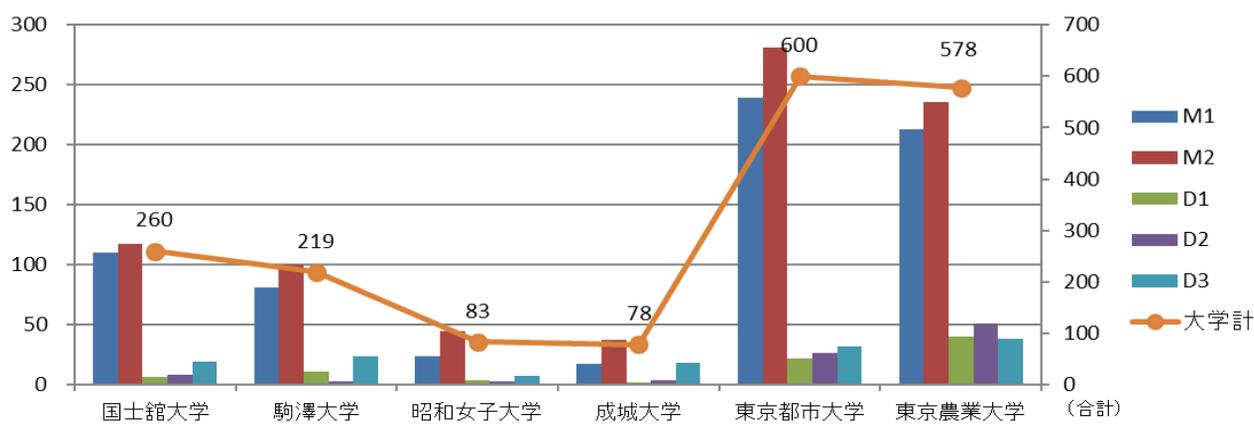


学生数(学部) 2019年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	大学計
国士舘大学	3,047	3,201	3,049	3,403	12,700
駒澤大学	3,285	3,676	3,703	4,218	14,882
昭和女子大学	1,509	1,631	1,437	1,318	5,895
成城大学	1,263	1,438	1,529	1,468	5,698
東京都市大学	1,699	1,835	1,781	1,571	6,886
東京農業大学	3,164	3,111	3,064	2,990	12,329
6大学計	13,967	14,892	14,563	14,968	58,390

※世田谷区外のキャンパスも含めた学生数です。

学生数(大学院 修士課程・博士前期課程、博士後期課程) 2019年5月1日



学生数(大学院 修士課程・博士前期課程、博士後期課程) 2019年5月1日現在

	M1	M2	D1	D2	D3	大学計
国士舘大学	110	117	6	8	19	260
駒澤大学	81	100	11	3	24	219
昭和女子大学	24	45	4	3	7	83
成城大学	17	37	2	4	18	78
東京都市大学	239	281	22	26	32	600
東京農業大学	213	236	40	51	38	578
6大学計	684	816	85	95	138	1,818

※世田谷区外のキャンパスも含めた学生数です。

※M1は、修士課程または博士前期課程、Dは博士後期課程を示しています。

志願者の比較(一般入学試験)



一般入学試験による志願者数は、全体的に見ると増加傾向であり、2019年度の6大学の合計は9万4千人を超えた。

志願者の比較(大学入試センター試験利用入試)



センター試験による志願者数は、全体的に見ると増加傾向であり、2019年度の6大学の合計は6万7千人を超えた。

受験者の比較(一般入学試験)



一般入学試験による受験者数は、全体的に見ると増加傾向であり、2019年度の6大学の合計は9万人を超えた。

受験者の比較(大学入試センター試験利用入試)



センター試験による受験者数は、全体的に見ると増加傾向であり、2019年度の6大学の合計は6万7千人を超えた。

合格者の比較(一般入学試験)



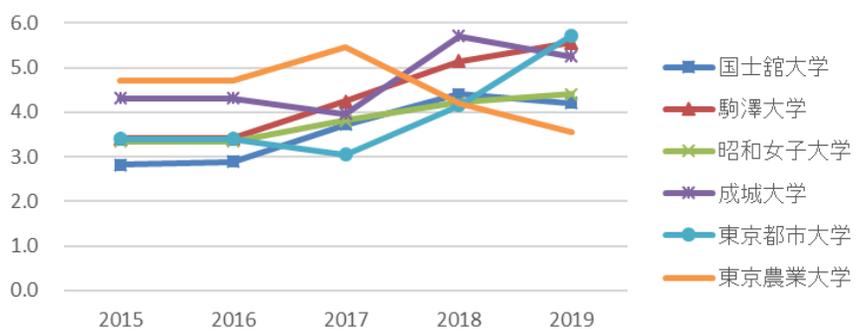
2019年度一般入学試験による6大学の合格者数は、前年比横ばいの約1万9千9人となった。

合格者の比較(大学入試センター試験利用入試)



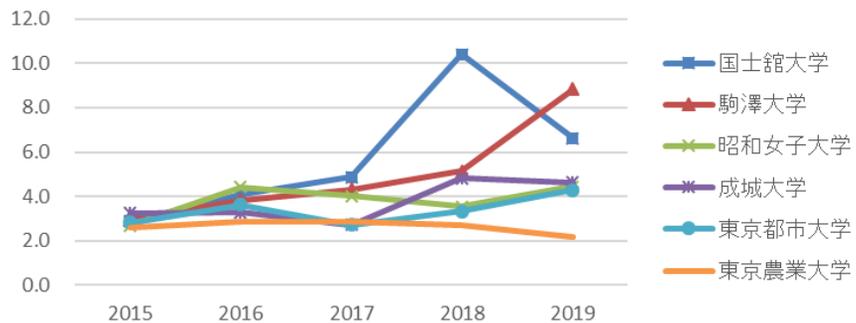
2019年度センター試験による合格者数は、全体的に見ると前年より大幅に減少し約1万4千人となった。

一般入学試験の実質倍率(受験者数/合格者数)比較



一般入学試験による実質倍率は、上昇した大学と低下した大学が半々であった。隔年現象が見られる大学もある。

大学入試センター試験利用入試の実質倍率(受験者数/合格者数)比較



センター試験による実質倍率は、上昇した大学と低下した大学が半々であった。また、隔年現象が見られる大学もある。

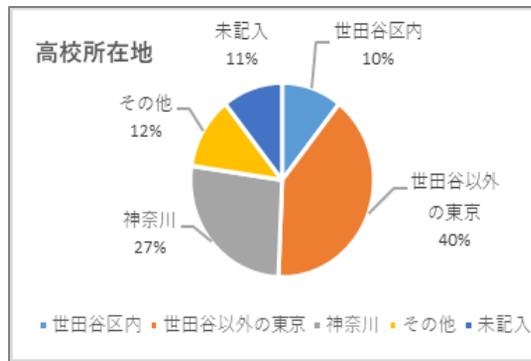
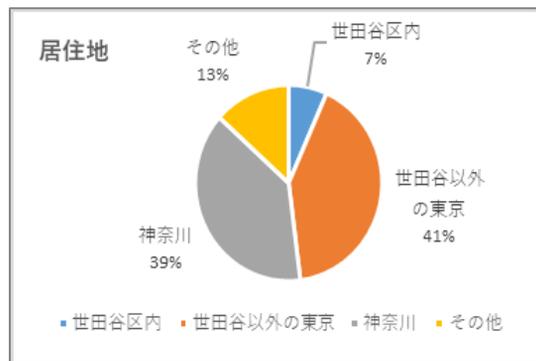
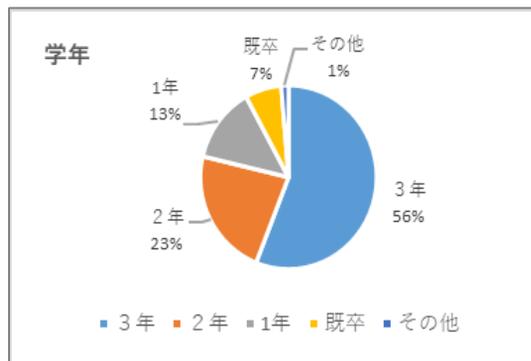
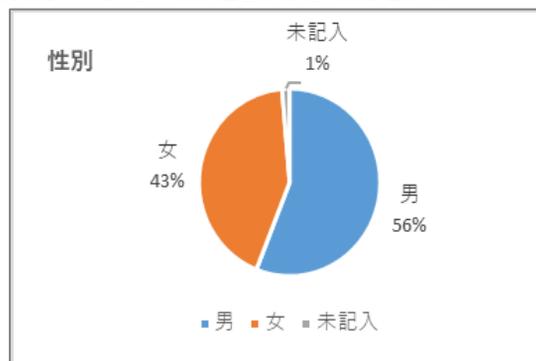
# 4 大学選びに関するアンケート集計結果①

世田谷プラットフォームの入試広報部会が開催した「令和元年度 保護者のための大学説明会」において、アンケート調査を実施した。

実施日	2019年9月14日（土）
場所	東京都市大学 二子玉川夢キャンパス
参加者数	午前の部（86名）、午後の部（91名）、合計（177名）

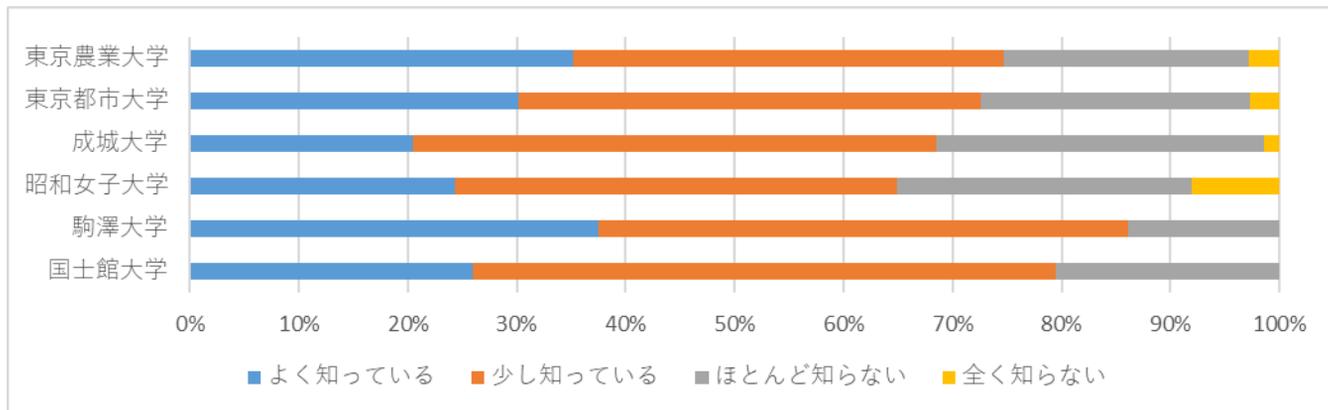


## ●お子様のプロフィールを教えてください。



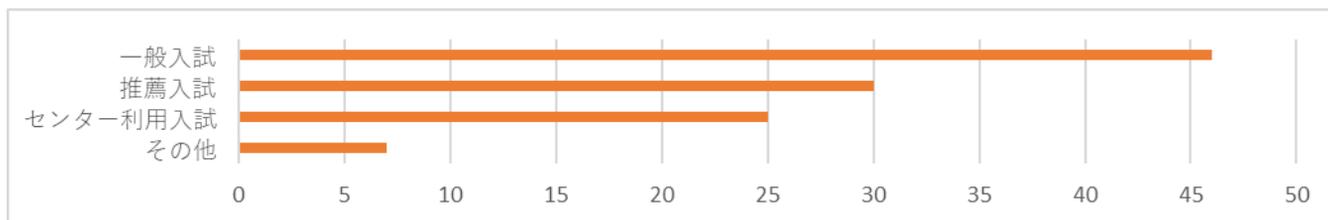
・ 3年生の保護者が参加者の半数を占めているが、1・2年生の保護者の参加者も合わせて3割を超えている。  
 ・ 世田谷区以外の居住地、高校所在地の参加者が8割を超えており、広い地域から参加者が見られた。

- 以下の参加大学（世田谷区内6大学）をご存知ですか。



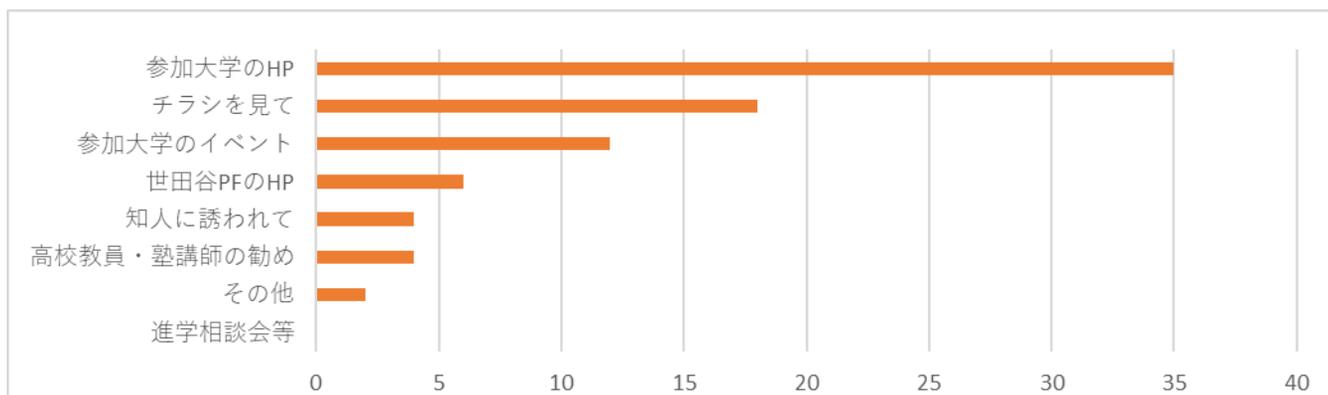
- 6大学について「良く知っている」「少し知っている」と回答した方が7割程度いた。

- 現在、お子様が検討している入試方法を教えてください。（複数選択可）



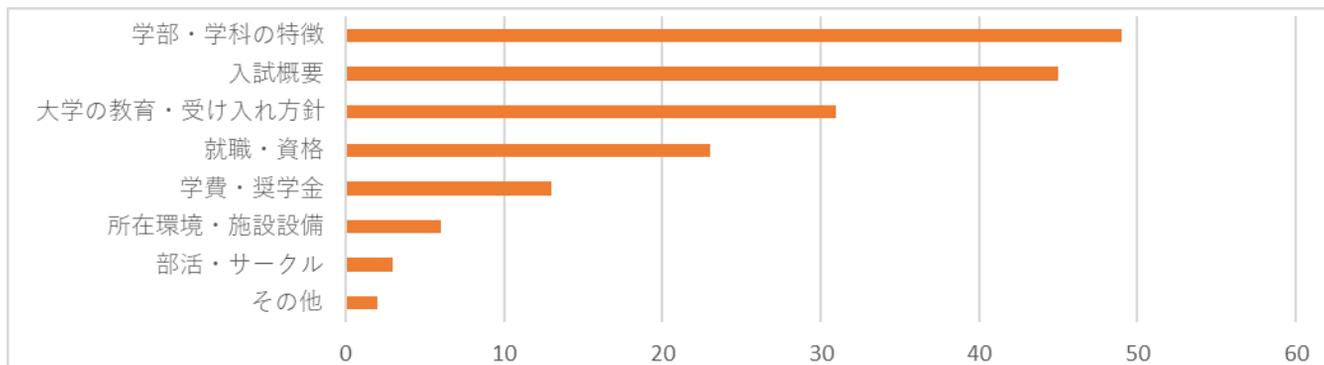
- 一般入試による受験を検討している方が最も多かった。

- 大学説明会に参加したきっかけは何ですか。（複数選択可）



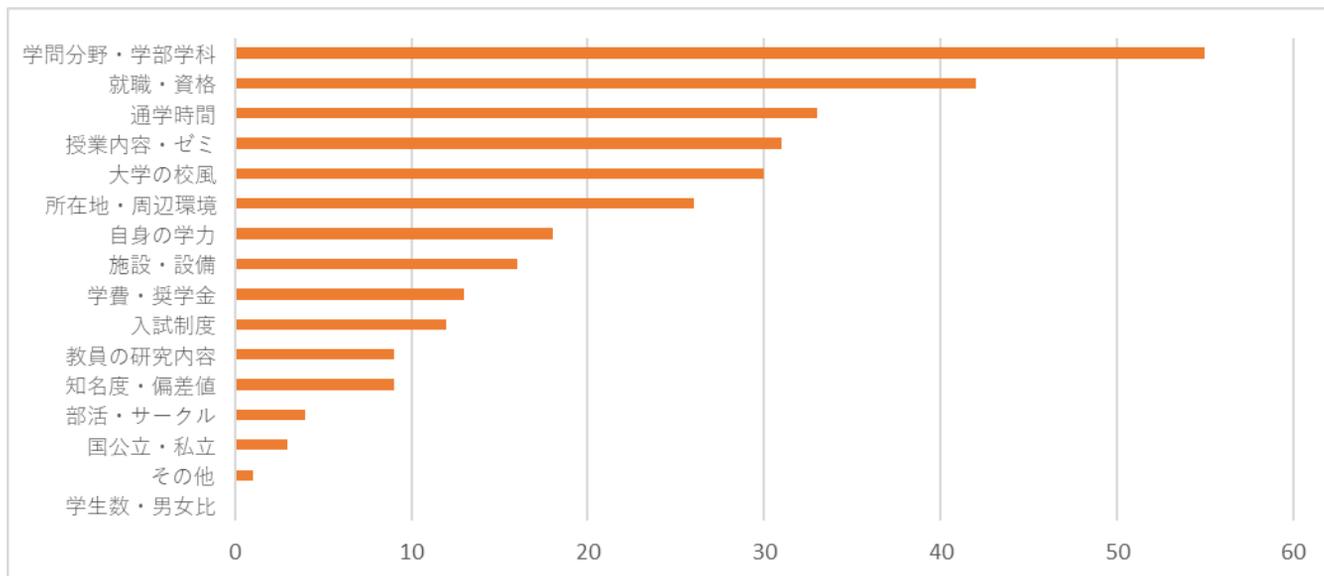
- 参加大学のホームページをきっかけに参加した方が最も多かった。

## ●大学説明会で知りたかった内容は何ですか。（複数選択可）



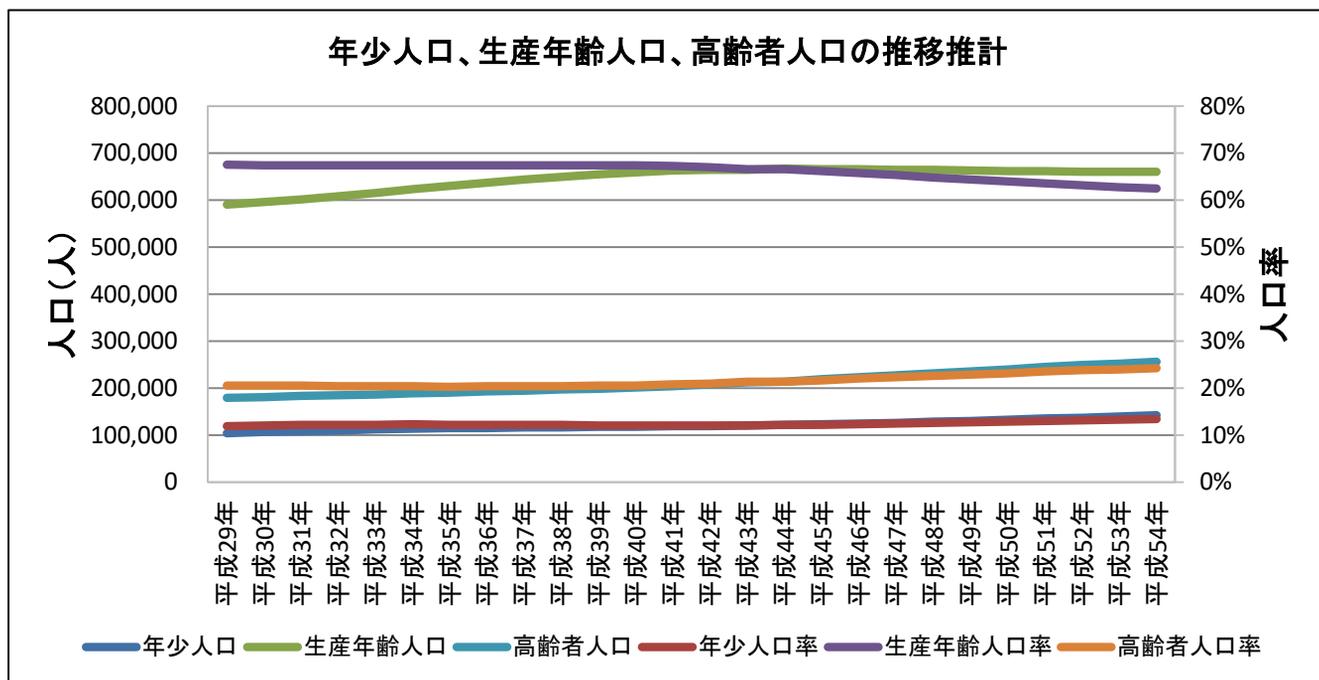
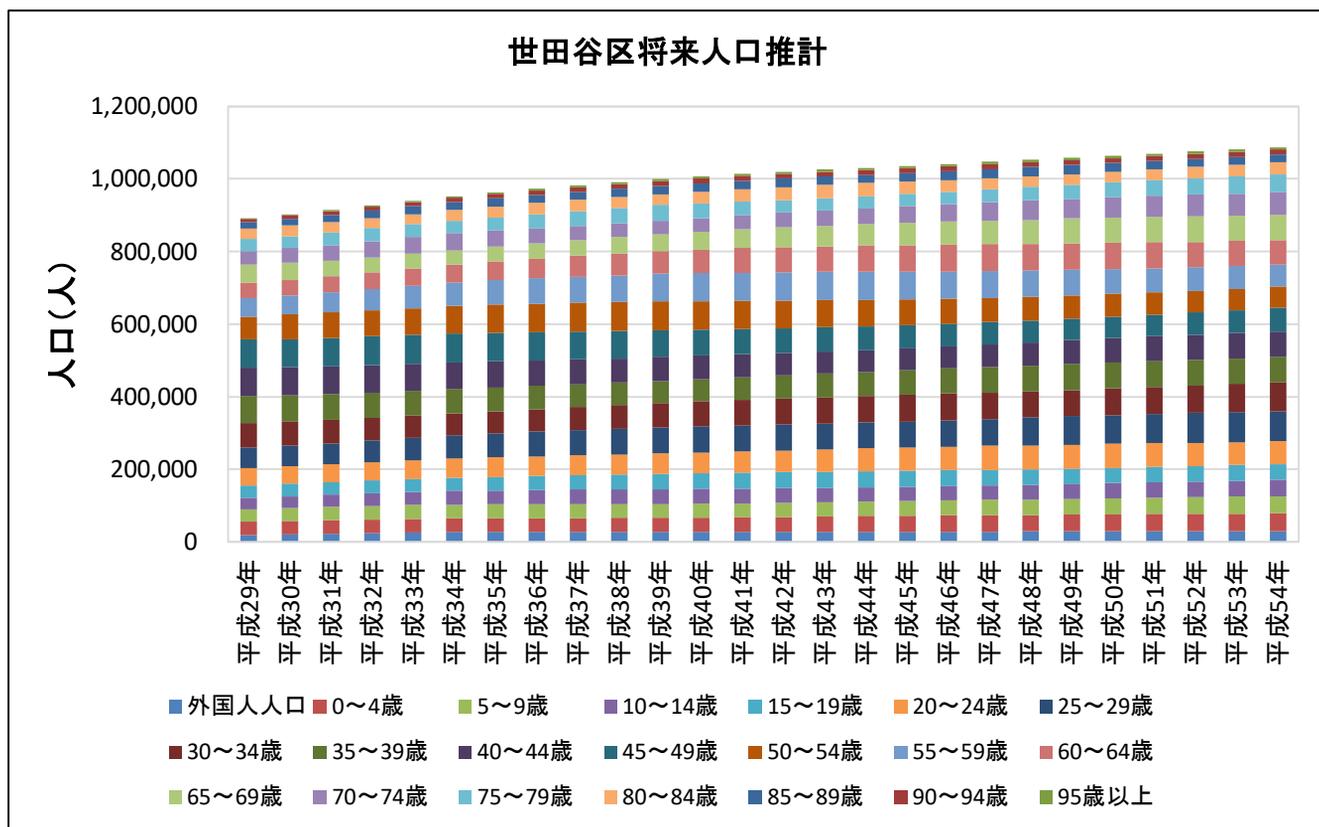
- 大学説明会では、「学部・学科の特徴」、「入試概要」、「大学教育・受け入れ方針」について知りたい方が多かった。

## ●大学選びで重視したい項目を教えてください。（複数選択可）



- 大学選びで重視したい項目として、「学問分野・学部学科」、「就職・資格」、「通学時間」を挙げる方が多かった。

世田谷区政策経営部政策研究・調査課が作成している「世田谷区将来人口推計（平成29年7月）」のデータを世田谷プラットフォームに提供いただき、以下のグラフは作成している。



国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口では、世田谷区の人口が減ることになっていたが、世田谷区の詳細な推計では、今後も人口増加が予想されている。また、高齢者人口率と年少人口率が高まることが予想されている。